

1. 今日は、カニタローくんの家族のお話しです。

パープルのカニがパパ、赤いカニはカニタローくん、ピンクのカニは妹のカニ子ちゃん、そしてイエローのカニは弟のカニジローくんです。ある日パパは、子供たちを呼んでこう言いました。

「今度パパはお仕事でね、長い出張に出かけるよ。それで、お前たちにお金を預けて行くことにしよう。さあ、このお金を自由に使いなさい。そのかわり、何かをはじめてみるんだよ。」

「はい、パパ！」

2. こうしてパパは、長い長い旅に出かけたのでした。

3. やがてその長い旅も終わり、パパがお家に帰ってきたのです。

「ただいまー！みんなしっかりと留守をしていたかなー？」

4. カニタロー「パパ、見て見て。僕はパパから預かったお金で、畑を買って、野菜をたくさん作ったんだ。そしてその野菜を売って、お仕事をしたんだよ！」

5. カニ子「あたしはね、パパから預かったお金でお花畑を作ったのよ。ステキでしょ〜！」

6. 二人は野菜やお花を売ったお金をパパに渡しました。

パパ「よく頑張ったね。大変だったろう？ホントによく頑張った。ありがとう！」

7. パパ「さあ、カニジロー。お前はパパが預けたお金で、いったい何をしたのかな？」

カニジロー「え〜！？僕は何もしなかったよ。パパから預かったお金は、地面に埋めてとっておいたよ。」

8. カニジロー「だいたいさ、あれっぽっちのお金でいったい何をしろっていうんだよ！？

下手にそれを使って商売でもして損したら、パパはゴジラみたいに怒るんじゃないの？

あー、嫌だ嫌だ。想像しただけでも恐ろしいよ。だから僕は何もしないで、お金を地面に埋めておいたのさ。何が悪いんだよ、えー！？僕のどこが悪いっていうのさ！？」

9. 「お前は何を逆ギレしとるんじゃーっ！」・・・お見事、ホームラン！

10. 「良い忠実なしもべよ、よくやった。」マタイ 25 : 21

今日のお話しは、イエス様がおっしゃった譬え話を、ちょっとアレンジしたお話しでした。

神様はね、あなたにステキな人生を与えていてくださいます。それを自分のためだけに使ったら、地面に埋めてしまったカニジローくんのようなものなんだよ。

あなたの人生を神様のために用いたら、神様は心から喜んでくださいます。そして天国で、「良い忠実な、素晴らしい人生だったね。よく頑張ったね」って、ほめてくださいます。

おしまい。